文化庁中間報告会　2010.07.28

南城市の文化財保護とまちづくりへの提案

沖縄県南城市

南城市歴史文化基本構想（案）の概要

第１章　基本構想の考え方

①オリジナリティの把握　　②歴史文化まちづくりコンセプトとイメージ
③文化財保存活用の基本方針

第２章　関連文化財群の設定

①南城市文化財の分類　　②南城市の空間構造の特徴
③関連文化財群のテーマとその考え方

第３章　歴史文化保存活用区域の設定

①区域設定の考え方と実施　②各区域における保護/整備方針
③具体化のための指針

第４章　文化財ネットワーク/歴史文化景観構想

①ネットワーク化の基本方針　②歴史文化景観形成の基本方針

第５章　文化財の保存活用に向けた体制整備

①体制づくりと人材育成　　②歴史まちづくりへの展開

附：資料編

南城市の歴史文化の特徴

①琉球の開びゃく神話、穀物起源の神話が伝えられ、国の根幹となる民と農業が定着した。

②グスクとその領主たる按司が割拠し、尚巴志による三山統一（琉球王国誕生）の拠点となった。

③王国の統治体制が整えられ国家儀礼が行われるようになり、それを追認する東御廻りがはじまった。

ミントングスク

佐敷上グスク

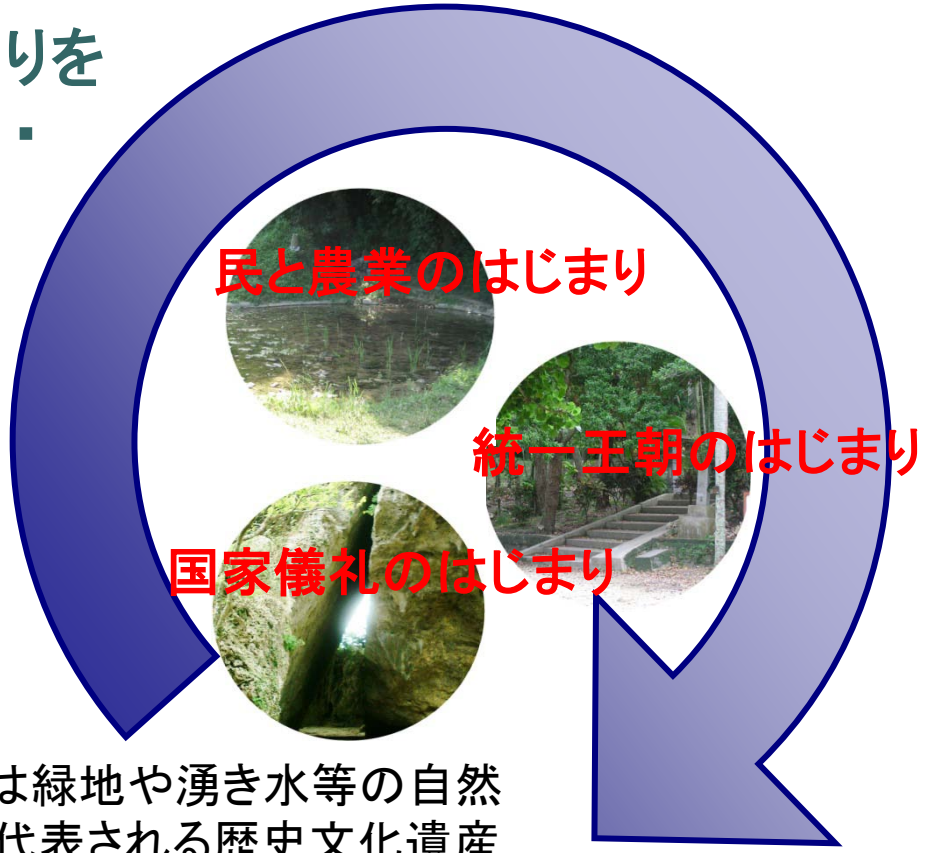
久高島

歴史文化まちづくりコンセプト

歴史のときどきの局面のはじまりを
生み続けてきたのが南城市・・・・

琉球発祥の地・南城

緑・グスク・人　琉球発祥を感じる歴史文化のまち（案）



南城市には琉球石灰岩が発達し、段丘には緑地や湧き水等の自然資源が豊かで、それらに調和してグスクに代表される歴史文化遺産が数多く分布しています。南城市のこのような空間特性と歴史文化景観を保全しながら、古き歴史文化を活用した新たなはじまりの物語を紡いでいくために、上記を南城市の歴史文化のまちづくりコンセプトとして設定します。

関連文化財群の考え方

歴史遺産

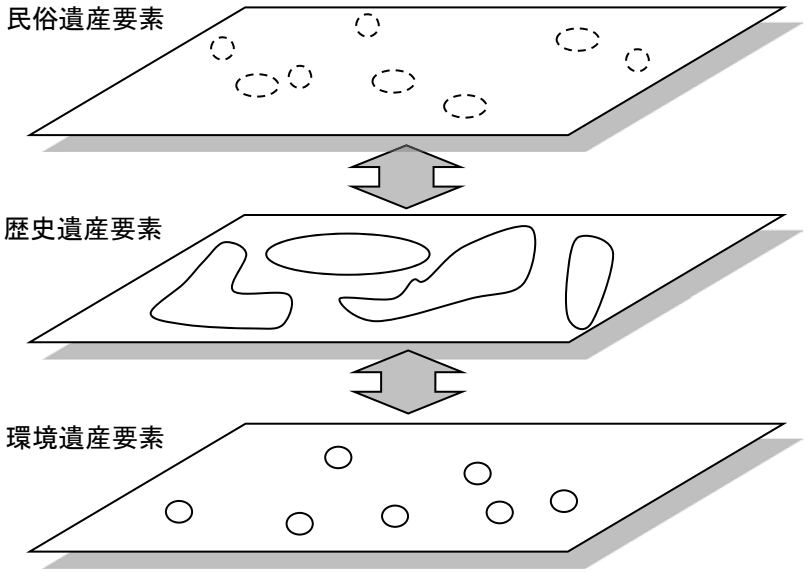
南城市の時代ごとの変化を反映する要素であり、グスク、御嶽、歴史的人物に由来する屋敷跡や墓など、歴史的な出来事に伴って文化財的な価値を育てた。

環境遺産

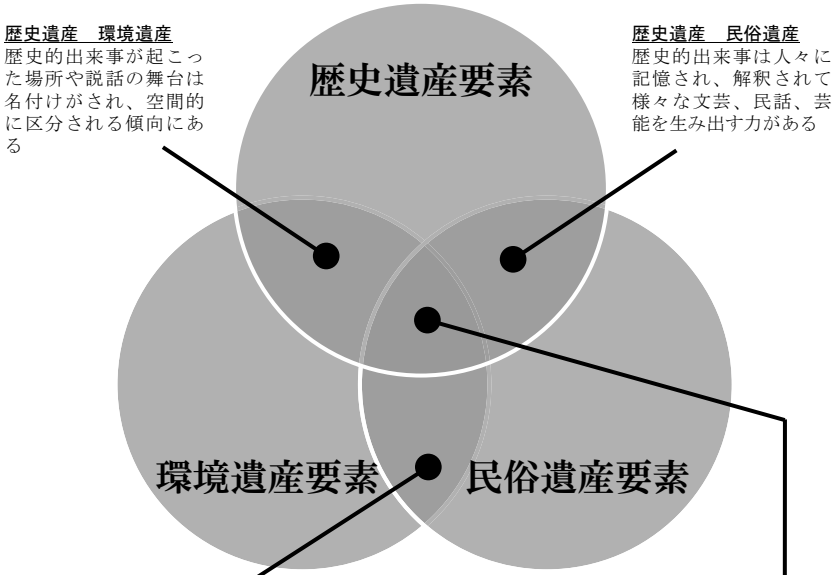
南城市を特徴づける湧水、海岸や広大なイノーの海、琉球石灰岩などの自然環境要素であり、またグスクや御嶽、伝統集落などの空間的特徴を育てた。

民俗遺産

南城市の歴史や伝統の中で長きにわたって育まれた人々の活動や文化心性を体現する要素であり、祭祀や伝統芸能、生業など無形の価値を育てた。



関連文化財群の重層構造イメージ

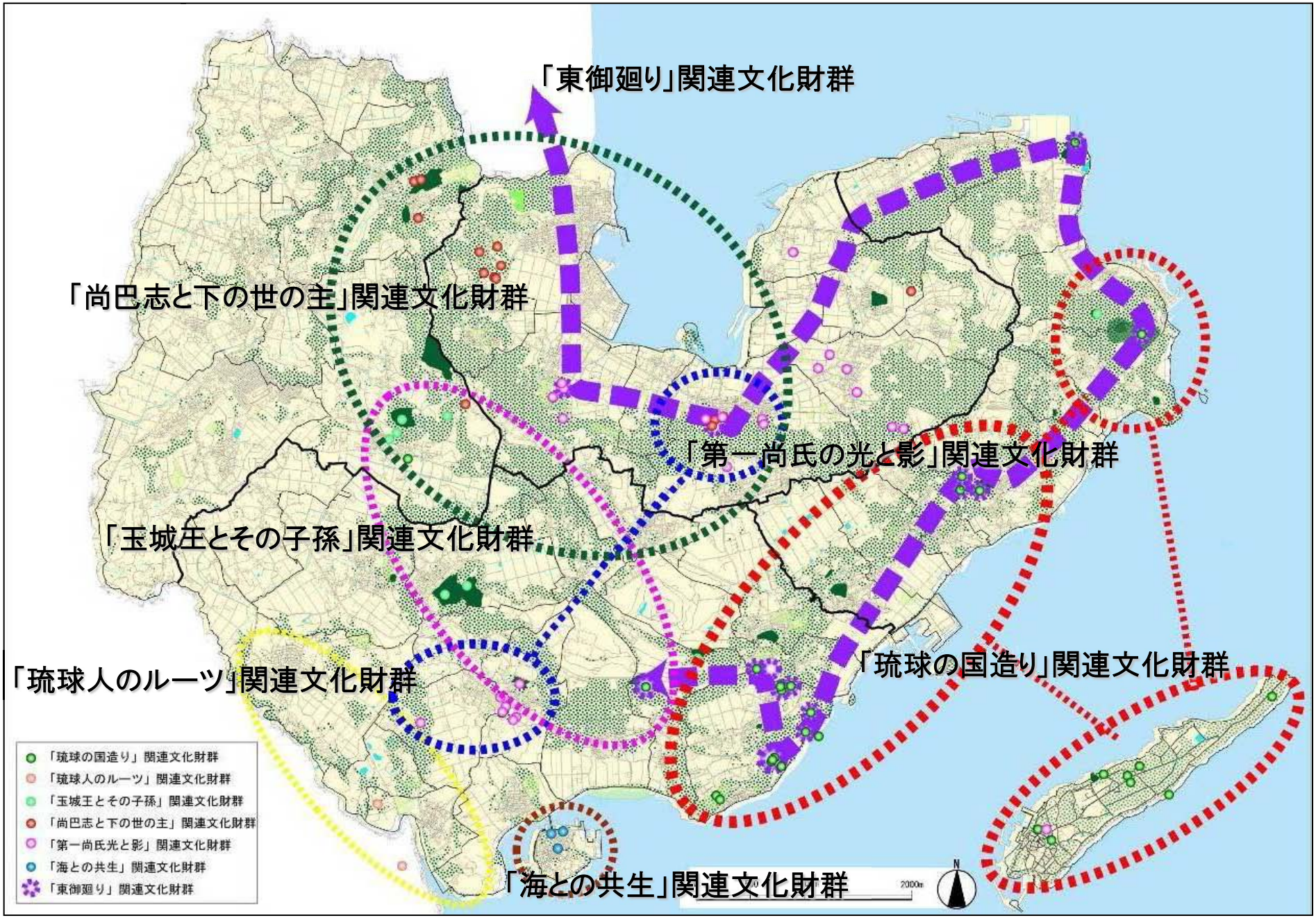


歴史遺産　環境遺産
歴史的出来事が起こった場所や説話の舞台は名付けがされ、空間的に区分される傾向にある

歴史遺産　民俗遺産
歴史的出来事は人々に記憶され、解釈されて様々な文芸、民話、芸能を生み出す力がある

環境遺産　民俗遺産
人々が聖地と崇める場所は特徴的な自然が残り、また人は環境に手を加えることで農業・漁業の技術を育む

歴史遺産　環境遺産　民俗遺産
史実に登場するグスクや御嶽、樋川など３つの要素が詰まった文化財は南城市らしさを最もよく表している


「東御廻り」関連文化財群
「尚巴志と下の世の主」関連文化財群
「第一尚氏の光と影」関連文化財群
「玉城王とその子孫」関連文化財群
「琉球人のルーツ」関連文化財群
「琉球の国造り」関連文化財群
「海との共生」関連文化財群
「琉球の国造り」関連文化財群
「琉球人のルーツ」関連文化財群
「玉城王とその子孫」関連文化財群
「尚巴志と下の世の主」関連文化財群
「第一尚氏光と影」関連文化財群
「海との共生」関連文化財群
「東御廻り」関連文化財群
2000m
N

歴史文化保存活用区域の考え方

① テーマの共有性と関連文化財の分布に注目して範囲を定める

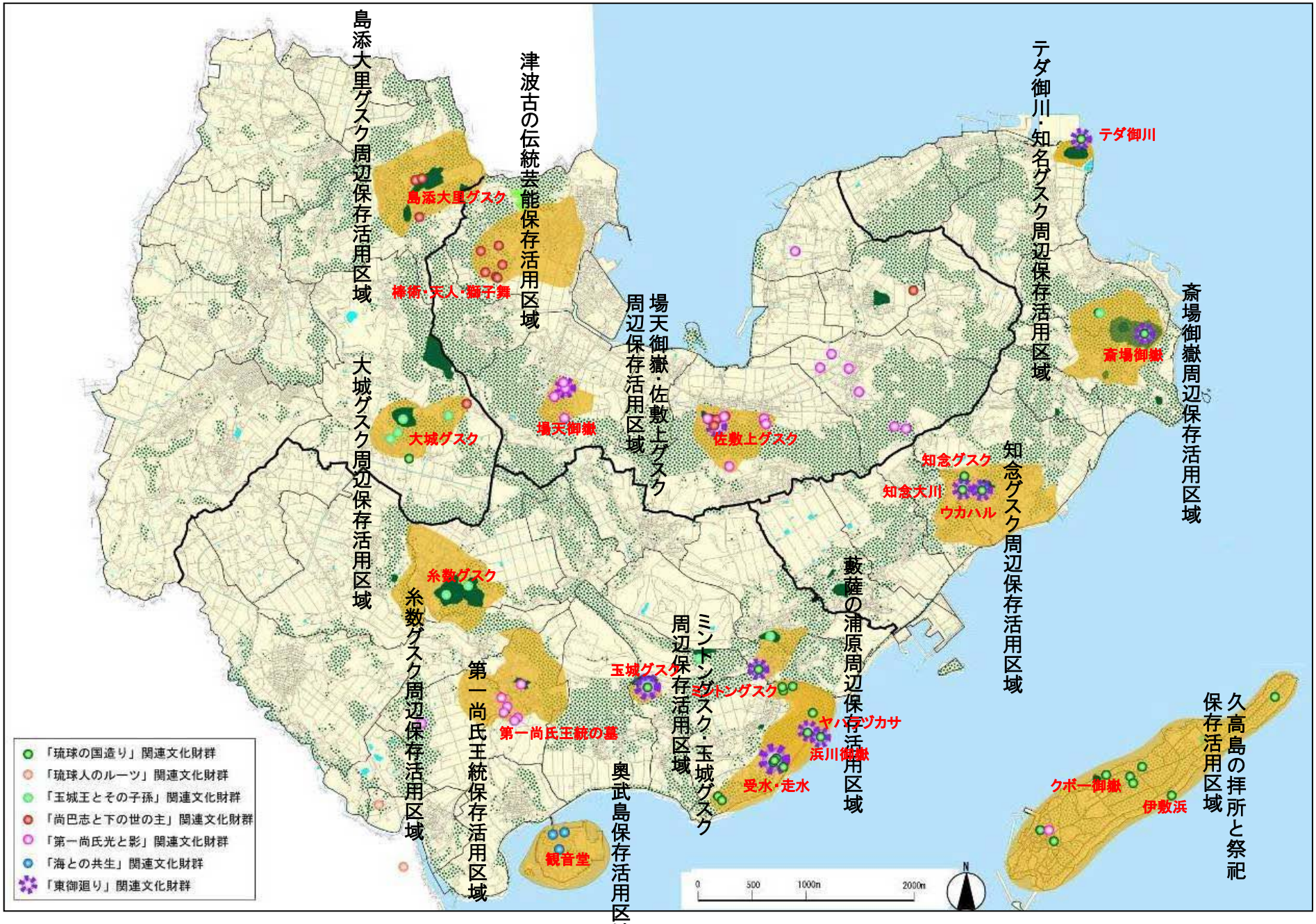
関連文化財群の共有テーマがすなわちその保存活用区域のテーマともなり、指定文化財等を中心に関連する文化財を組み合わせた範囲を保存活用区域と設定して、面的かつ連動的な保存・活用を図っていく。

② 保存活用区域と集落の関係に留意する

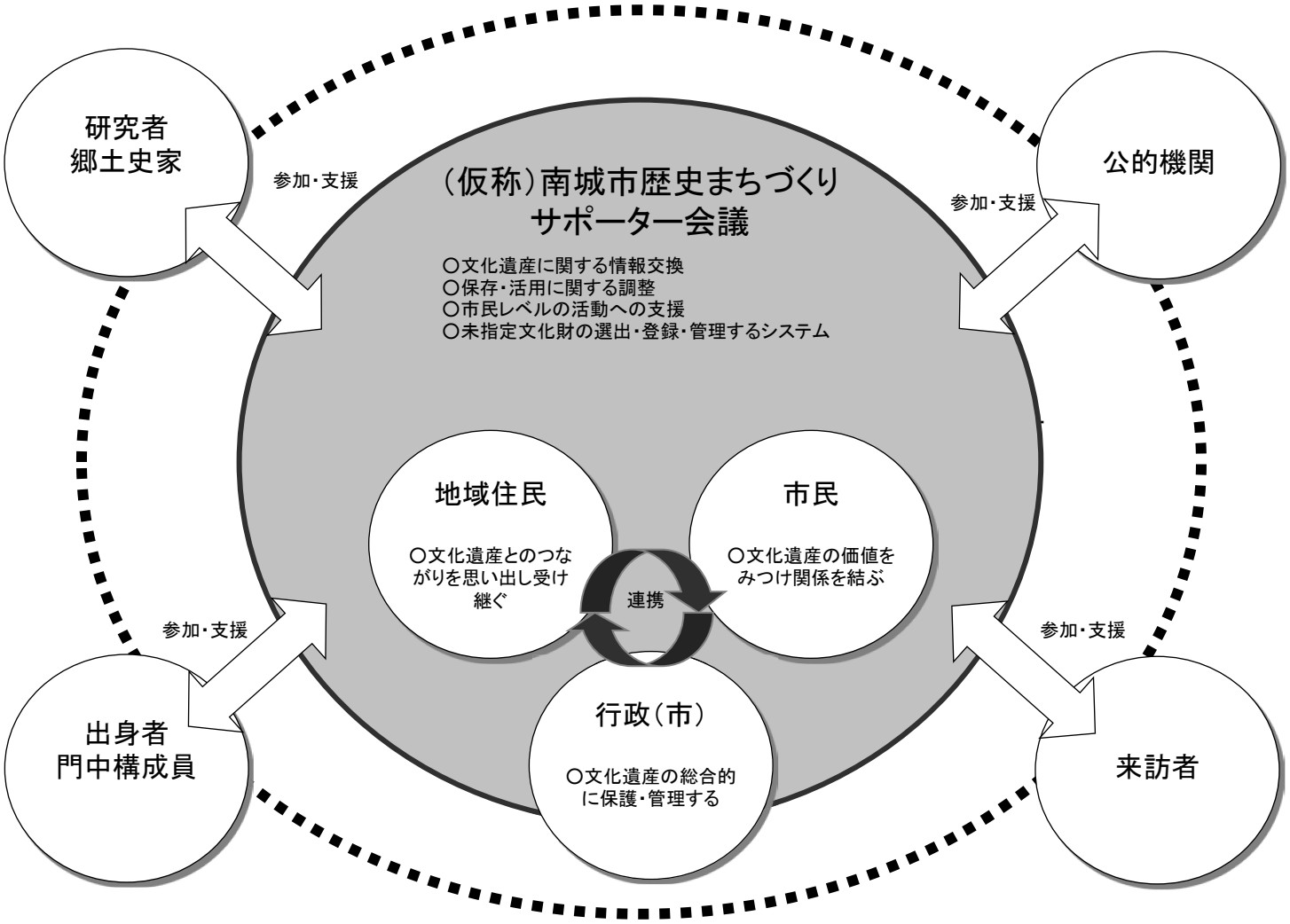
南城市の場合、住民生活の基本的な単位は集落であり、また文化財が集中するのも集落域であることから、保存活用区域を設定する際には、近隣にある集落の住民が関われるような範囲を想定する。

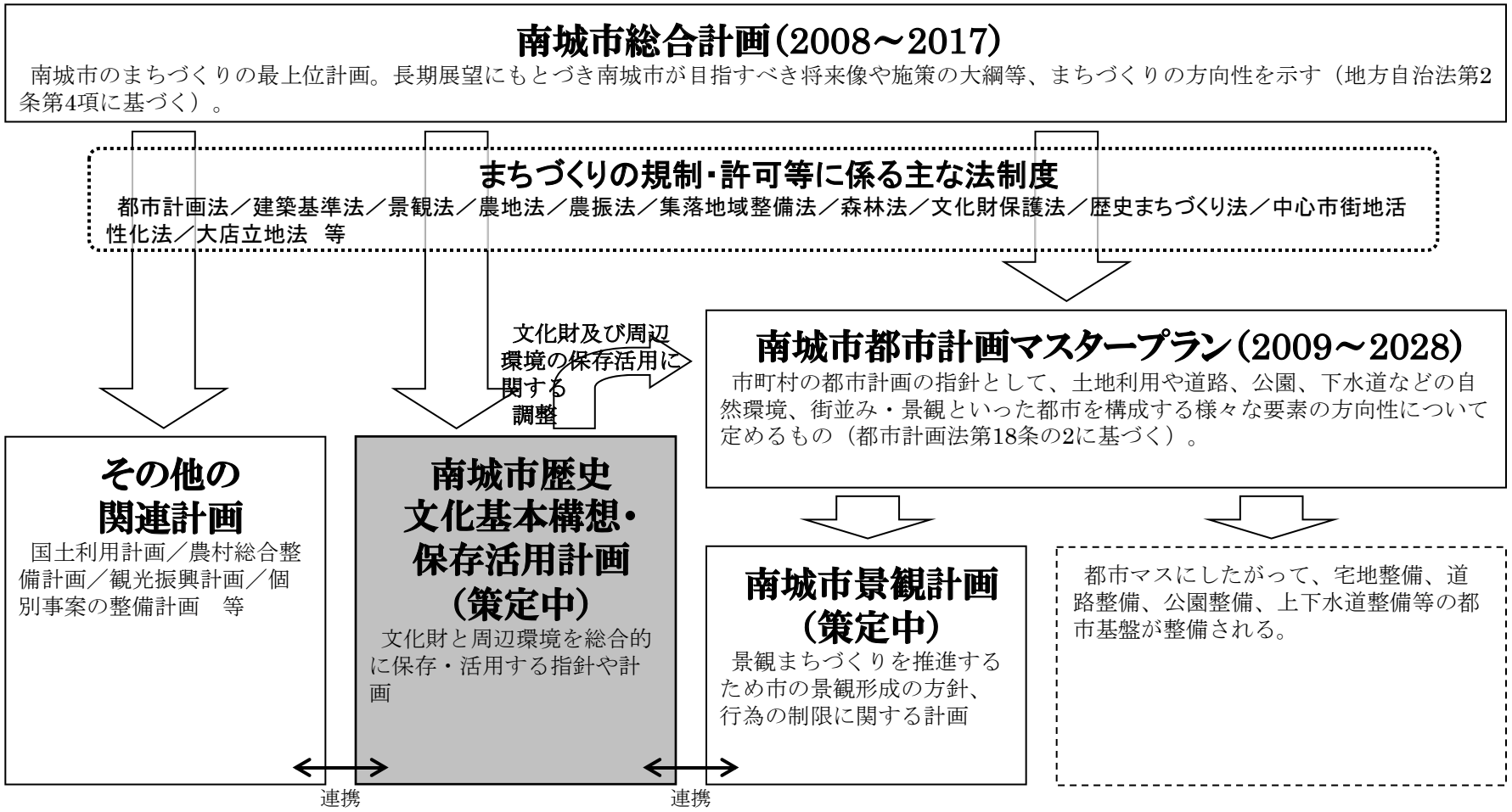
③ 保存活用区域の範囲自体には厳密性を求めない

道路や稜線などの境界区分、風致地区などの範囲、文化財に関する計画に配慮して設定するものの、この範囲そのものは法的拘束力を持つわけではなく、保存活用区域が例えば都市計画区域のような諸権利を規制する線引きとなるわけではない。また、後年の保存活用区域の見直し（拡大、縮小、追加等）には柔軟に対応する。


島添大里グスク周辺保存活用区域
津波古の伝統芸能保存活用区域
テダ御川・知名グスク周辺保存活用区域
斎場御嶽周辺保存活用区域
場天御嶽・佐敷上グスク周辺保存活用区域
大城グスク周辺保存活用区域
知念グスク周辺保存活用区域
糸数グスク周辺保存活用区域
第一尚氏王統保存活用区域
ミントングスク・玉城グスク周辺保存活用区域
藪薩の浦原周辺保存活用区域
奥武島保存活用区域
久高島の拝所と祭祀保存活用区域
島添大里グスク
棒術・天人・獅子舞
テダ御川
斎場御嶽
場天御嶽
大城グスク
佐敷上グスク
知念グスク
知念大川
ウカハル
糸数グスク
第一尚氏王統の墓
玉城グスク
ミントングスク
ヤハラヅカサ
浜川御嶽
受水・走水
観音堂
クボー御嶽
伊敷浜
「琉球の国造り」関連文化財群
「琉球人のルーツ」関連文化財群
「玉城王とその子孫」関連文化財群
「尚巴志と下の世の主」関連文化財群
「第一尚氏光と影」関連文化財群
「海との共生」関連文化財群
「東御廻り」関連文化財群
0
500
1000m
2000m
N

保存活用（管理）計画のイメージ



今後の計画づくりに向けた課題

より緊密な庁内連携の必要性